

5. これからのまちづくり

- ・竹の塚エリアは、鉄道高架化により、東西一体となったまちづくりを進める絶好の機会を迎えています。
- ・具体的には、東西の駅前広場、高架下空間、竹の塚けやき大通りなどを核として、まちの活性化に取り組みます。
- ・エリア内の様々な変化をチャンスと捉えて、エリアデザイン計画を策定し、まちの魅力を高めていきます！

凡 例	
	主要施設（公共）
	公園
	寺社
	小中学校
	公共住宅
	都市計画道路 (は計画路線)
	その他の道路



エリアデザイン計画は、あなたのまちに対する「思い」を形にする絶好の“チャンス”です。

竹の塚のまちの

自慢できること

魅力づくりに必要なこと

改善したいところ

一緒に考えていきましょう！

説明資料およびアンケートに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

足立区 政策経営部 エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当係（南館9階）



電話：03-3880-5812(直通)

FAX：03-3880-5610

メール：senryaku@city.adachi.tokyo.jp

エリアデザインについて、詳しくは足立区ホームページをご覧ください。 [足立区エリアデザイン](#) 検索



エリアデザイン計画策定のための「竹の塚エリア意識調査」へのご協力をお願い



本アンケートは、「竹の塚エリアデザイン計画」を検討するための基礎調査として、竹の塚地域にお住まいの皆様が、まちづくりにどのようなお考えをお持ちなのかをお伺いするものです。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

アンケート回答期限 令和3年6月1日（火）から6月30日（水）まで

アンケートへの回答は、インターネットで実施しています。



いつでも

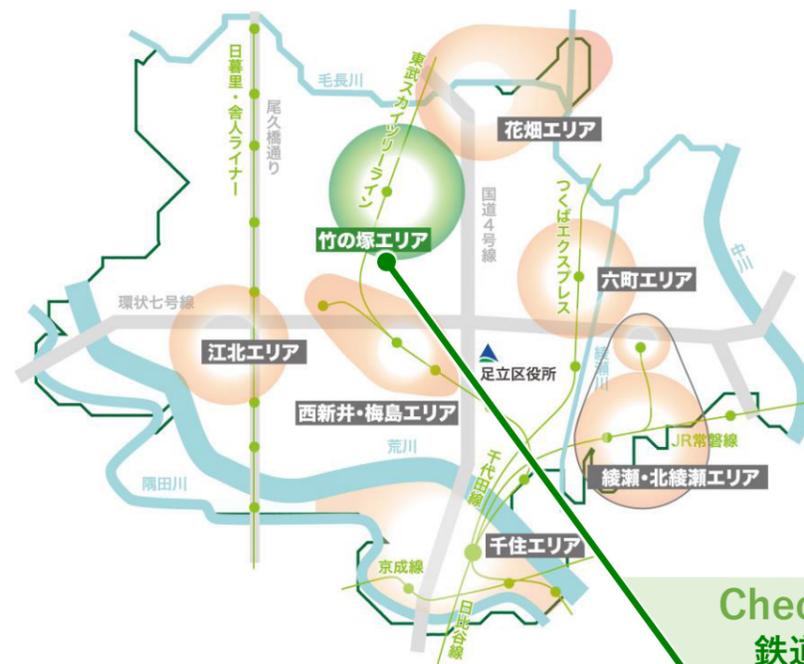
どこでも

左のQRコードより、回答ページにアクセスいただき、画面の案内に沿って回答いただきます。

竹の塚のまちづくりに関する説明資料

ご回答の参考資料として、竹の塚エリアのまちの歴史や現状などを簡単にまとめました。本アンケートへご回答いただく前に、ぜひお読みください！

1. エリアデザイン計画の取組み



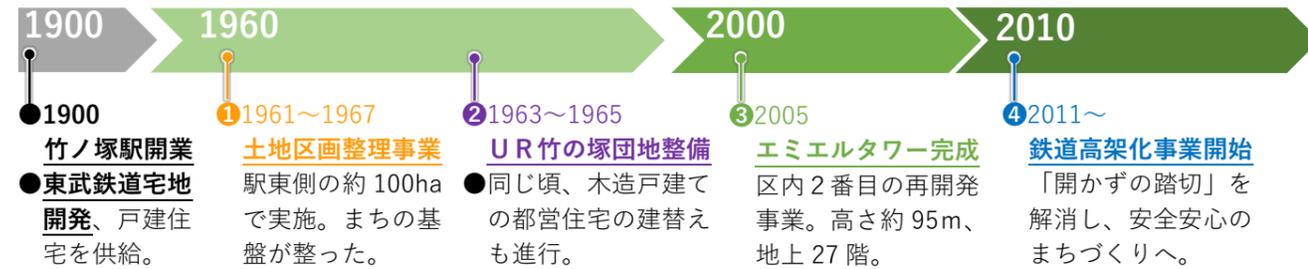
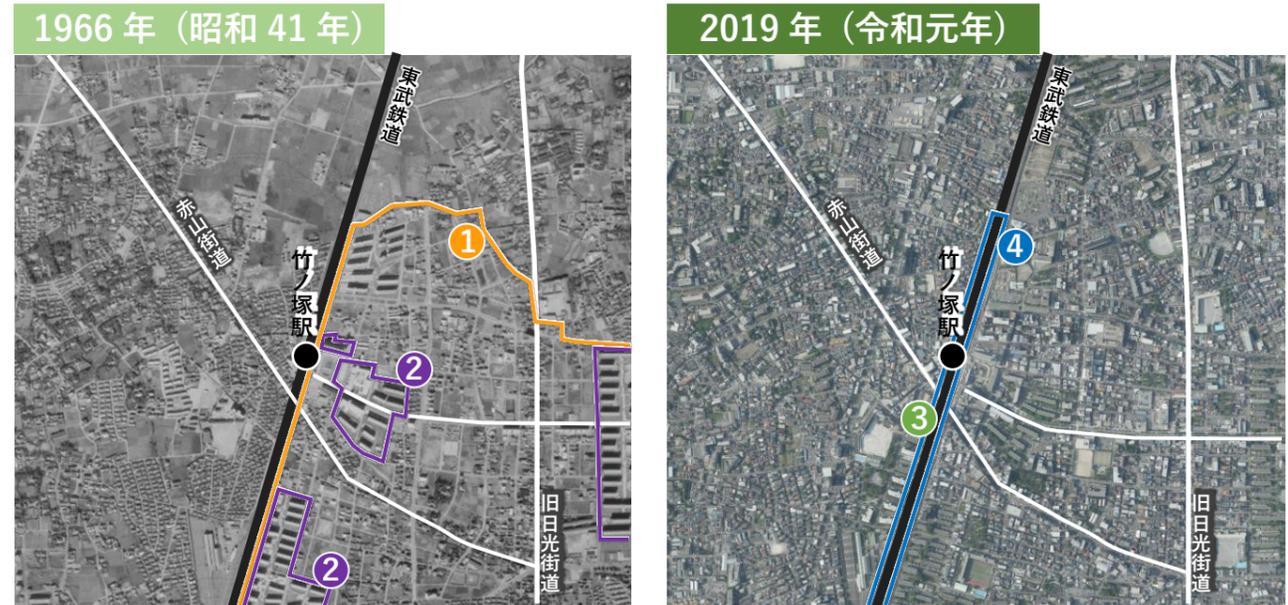
エリアデザインとは、民間活力の誘導や区有地等の活用を効果的に行い、魅力的なまちの将来像を描くことで、区のイメージアップを図る足立区独自のまちづくりの手法です。

「竹の塚」「綾瀬・北綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「西新井・梅島」の7つのエリアが対象です。

Check
鉄道高架化による東西一体のまちづくり

2. まちの歴史

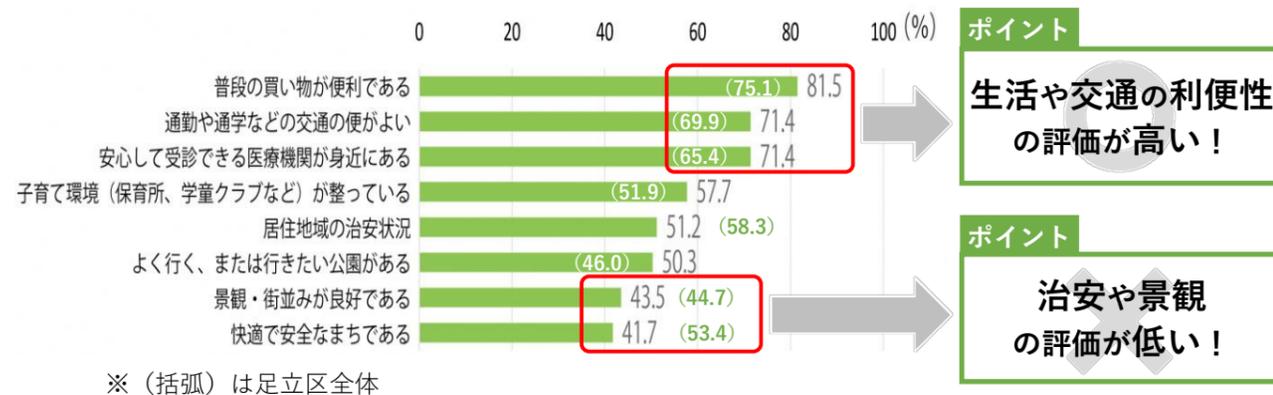
竹ノ塚駅を中心に、西側は東武鉄道による宅地開発、東側は土地区画整理事業(1961~1967年)やUR団地の整備(1963~1965年)により、住宅地として発展してきました。



3. まちの声

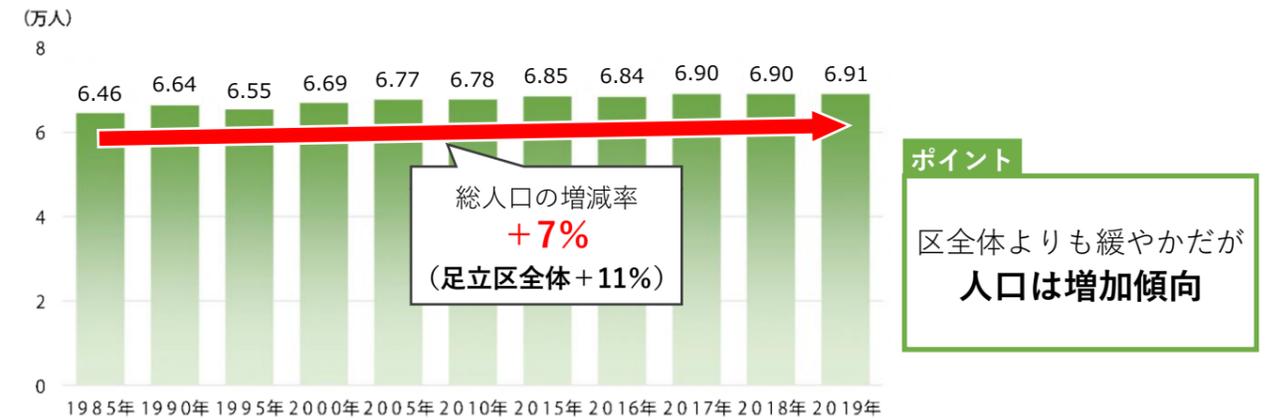
竹の塚エリアの評価 ~令和元年度(第48回)足立区政に関する世論調査~

「そう思う」と答えた人の割合

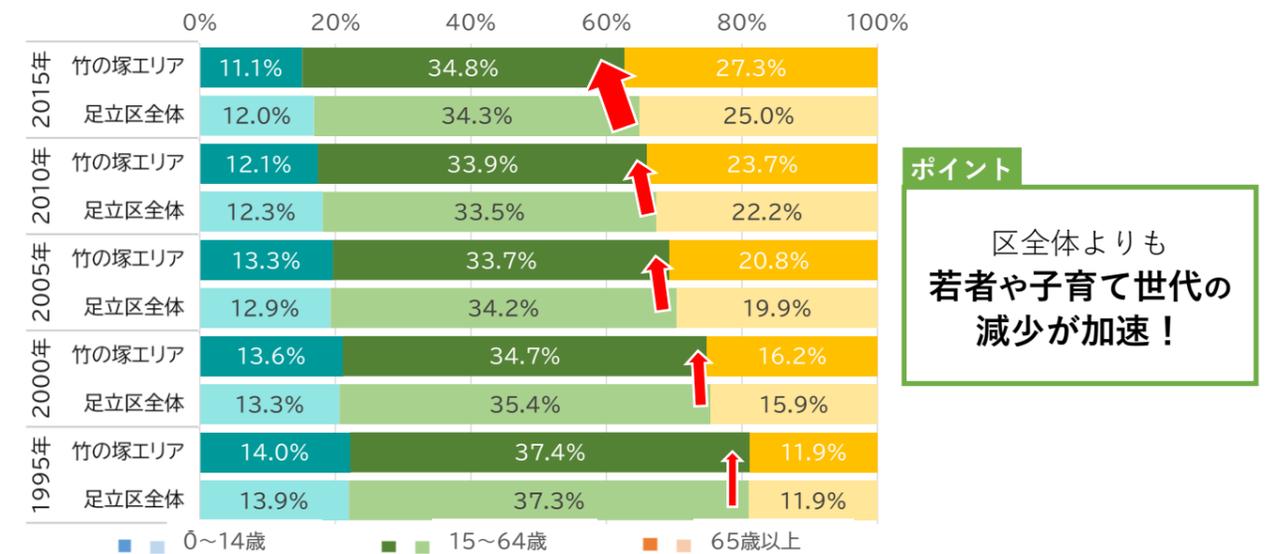


4. これまでのまちの変化

総人口の推移



年齢別人口の推移



地域経済の推移

